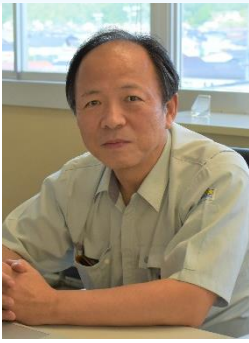


取材日: 2021.8.26 取材学生:工学部4年(1名),地域学部2年(1名)3年(1名),農学部2年(1名)

編集: 鳥取大学振興協力会



長谷泰彦副社長

【デザイナー以外は全て社内にいる】

Q) 鳥取での一貫した事業活動をしつつ世界に通じるためにどのような取り組みを?

北米の家電メーカー向けの電子レンジの制御基板の7割を供給しているなど、グローバルなビジネスをしています。「世界に通じる」というのは「グローバルに通用するモノづくり」と言う意味合いです。特に家電製品より品質要求の厳しい自動車関連製品でお客様の個別な要求に対応していける事業活動をしています。ワンストップというのは、デザイナー以外のすべての職能が社内にいるという強みです。

商品企画がお客様の要求仕様をヒアリングし、それを基に機構・回路・ソフト設計の部隊が製品化する。アンドロイドタブレットのカスタマイズまで社内で行えるのは国内では当社ぐらいではないかと自負しています。教育用タブレット内の解答データや、タブレットを乗せるだけで接続される「クレードル」と言う機器を介してクラウドに上げて、自動的に大量のタブレットの解答を採点するというシステムを独自に提案して採用されたりと、ワンストップの強みを大いに活かしています。

【子供は勉強したいのになぜ製品が来ない!】

Q) 生徒一人ひとりにタブレットが配られる動きがあるが、好調か?

コロナ禍で通信教育の需要が一気に高まり、製品供給に間に合わない時期がありました。保護者からお客様にクレームが入り、お客様から当社に対し、せっかく子供たちの勉強意欲が上がっているのになぜ製品供給してくれないのか、とまで言われましたが、部品によっては入手までに2~3カ月かかるものがあるので、急激な需要の高まりに対応できないケースがあるのです。

【カラオケボックスで試さないで】

Q) 高品質・低コストはどう実現? 高品質は特に耐久性を重視しています。タブレットは小中学生が使うし、カラオケリモコンは酔って乱雑に使われることもあります。そんな使われ方を予測しその環境に合わせた製品づくりをする事が肝要です。低コストは要求仕様以外の無駄なものはない、部材のボリューム購入と共通使用などで実現しています。また、過去の商品がどんな使われ方をしたのかを徹底的にリサーチしています。マイクをぶつけられても壊れない画面を実現するために、鋼球を2mから落としても壊れないように設計しました。でもカラオケボックスで試さないで下さいね。

【客先ブランドで事業を継続】

Q) 会社の沿革が気になりました 三洋ブランドの商品を多く手掛けていましたが、Panasonicに買収されたことでブランドを継続することができなくなり、相手先ブランドでの事業を行うしかなかったんです。お客様ブランドの商品を開発・製造するODM事業と言えます。今ではPanasonicもお客様のひとつです。

【鳥取は子育て天国!】

Q) いつ頃から自分のやりたい事を?

私は数学が好きで東京の情報工系の大学で学んだのでコンピュータ関連の会社に就職しようかと思っていましたが、大学生の時に読んだシリーズ本「匠の時代」でモノづくりに興味を持って鳥取に帰って来ました。鳥取は特に30代40代の子育て世代には生活しやすい環境だと思います。

【離婚されず長く愛されています】

Q) 仕事をやる上で大切にしている仕事観、やりがいとは?

私は元々ソフト技術者で、目指していたのは世の中にもないものを作ってお客様に満足してもらう事を通じて自己実現したいという思いです。自社ブランドだと直接社会から評価されるのでやりがいがある一方、ODM(客先ブランド)なので直接的な評価は少ないです。でも、ユーザーに結果的に役に立っていると言うのがモチベーションになってます。取引を開始いただいたお客様とは今後も継続させていただいており、離婚(笑)されずに長く愛してもらっています。



徳久敦哉さん 入社3年目 機構開発チーム



石河三加さん 入社2年目 商品企画チーム

【学生時代の経験は入社後も活かせることはありますよ!】

Q) 学生時代の勉強と今の仕事でリンクしている事は?

(石河)学生時代は経営管理マネジメント学科で、中山間地域の困りごとの解決について学んでいました。コミュニケーションが取れなかった事があったけど、それでも何とか関係性を持ってたのが今の仕事に活かしています。

(徳久)鳥取大学の機械物理系学科でした。会社の3D CADソフトが大学時代と同じだったので良かった。金属、流体系の勉強でしたが、入社後はプラスチック。でも機械強度の考え方は同じだと思っています。

**私たち
ごんな会社です**

1966年 鳥取市立川に鳥取三洋電機として創業。2011年にパナソニックグループとなり、2013年に今の社名へ。2015年に独立。2021年時点で従業員232名(男性約160名)

【事業内容】

- ①タブレット・表示器
- ・教育用タブレット 累計生産400万台
- 小中高生向けなどの教育用ICT機器

- ・カラオケ用リモコン 端末
- ・HEMSモニタ
- ②通信機器・基板
- ・無線通信モジュール(自販機用)
- ・POS端末
- ③車載機器・基板
- ・建設機械用制御ユニット
- ・車載電池用制御基板(HV用)
- ④家電用基板・厨房機器
- ・海外家電用基板
- ・コンピネーションレンジ

経験豊富な技術者を有するコアコンピタンスで、企画・設計・製造・品質管理をワンストップで提供します。

いきいきと活躍できる職場です!

- ・完全週休二日制、年3回的大型連休、平均有給取得率13.2日/年
- ・残業時間 月平均10時間
- ・平均勤続年数21年

花本大地さん 人事チーム 採用・労務管理

西山萌生さん 入社1年目 人事チーム

【文系/理系ではなく何をしたいか】

Q) 理系の人が多い印象だったけど、HPの採用ページでは文系も多そう?

(石河)文系でも開発の人はいます。会社に入ってから技術を習得してますね。文系だから理系だからって考えないで自分が何をしたいかで考えたら良いと思う 私の同期は法学部でそのままここで法務の仕事をしています。入社面接で話したことで配属先が決められると思ってますが、入社後に異動希望も出せます。

【アイデア採用の風土があります】

Q) ビジョンのひとつに「従業員の情熱と喜びを大切に」とあるが 自分のアイデアが商品に行かされたことは? 働きやすさは?

(徳久)自分のアイデアが採用されたことは結構あって、アイデアはぶつけてディスカッションするようにしています。子供の具合が悪くなっても休みやすく、安心して働ける環境で助かっています。

(石河)アイデアが採用されたことはまだないけど、アイデア出しの取り組みはあるので、部署を問わず採用されやすい環境はあります。年の離れた大先輩に相談しやすいのが働きやすさのひとつです。

【ユーザの気持ちになって閃く!】

Q) 発明やアイデアはどのように出てるのか?

(石河)ユーザの気持ちになってみて生まれると思う。

(徳久)問題点・困りごとの解決方法を諦めずひたすら考える。ひとつのアイデアから展開していく。最初の一步は重たいけど、周りの商品を見たりして気づきを得たり、そんなタイミングで閃いたりします。

【過去事例を設計途中に確認】

Q) ワンストップソリューションで逆にデメリットは?

(徳久)開発プロセス全体の蓄積があるので、設計途中で過去事例を確認するなど、良い事しか浮かばない。

【わからない事はその都度聞いて】

Q) ICT、IoT、システムなどの知識は、どのように得ている?

(徳久)入社後は実践でわからないことをその都度聞く事が多いし、学生の時の知識も引き出しつつ習得して行ってます。

【会社の歴史は技術の蓄積量!】

Q) 就活時代のエピソードは?

(石河)エントリーは10社くらい。やりたいことが定まらなかったのでもう一度色々と考えてみた。会社説明会でモノづくりに興味があった工場見学して楽しそうと思ったのと、地域に貢献できると思ったので。

(徳久)鳥取に就職したら奨学金の半額免除だったのもあり、鳥取で就職したいと思い、鳥取で工場を持っている2社に絞って、三洋電機時代から鳥取に長く根付いている会社と言う事で決めました。歴史が長いと蓄積されている技術も多く学べると思ったので。